

平成19年1月25日

半沢一宣 様

阪神電気鉄道株式会社  
広 報 室

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
お問合せの件につきまして、ご回答させていただきます。

1. 乗務員室（貫通路）と客室との仕切り扉は、貫通路構成時には閉めた状態で施錠可能か？

→ ご質問の仕切扉につきましては、単編成運用時には乗務員室と客室との仕切として使用するため、「錠」を設けています。

しかし、併結運転時に貫通路を構成する際には、仕切扉の「錠」は係員が専用のキーでロックすることで、お客様が施錠操作をできない構造としております。

なお、ロック操作の失念につきましては、併結作業の手順の徹底により防止しますが、併結部には2カ所の仕切扉が相對しますので、2カ所ともロック操作を怠らない限り、貫通路部が密室にされることはありません。また、万一いたずらにより施錠された場合、客室側からでも、乗務員の専用キーを用いれば施錠は解除することができます。

2. 仕切窓ガラスの大きさはどのぐらいか？

→ 縦 845mm × 横 555mm です。お客様の視界確保の観点から、できるだけ大きな窓にしております。

併せて、貫通路はほぼ直線状ですので、併結時の貫通路内は客室から見通しのきく構造となっています。

3. この部分の遮光幕は、貫通路構成時にはどこかに取り込まれるのか？ それとも、貫通路部分にむき出しのままか？

→ 遮光幕は、扉上部の鴨居内に巻き上げて収納する構造になっています。

なお、この遮光幕は電動式となっており、その操作スイッチは併結時に閉鎖される運転室内に設置しているため、お客様が操作することはできません。

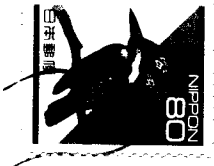
また、収納された幕の下部にお客様が触れることはできますが、仮に無理に手で幕を引っ張り降ろそうとされたような場合においても、電動巻き上げ機構の抵抗力により、人力で動作させることはできません。

これらのことから、1000系の貫通路は、客室から全く見えなくなったり、容易にお客様の施錠操作により密室になったりすることはないと考えております。

以上、回答とさせていただきます。

最後になりましたが、回答が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

敬 具



**HANSHIN**

● 阪神電気鉄道株式会社 広報室 ●

〒553-8553 大阪市福島区海老江1丁目1番24号

• • •



東京都足立区



采沢一宣様